

EVENT

笑顔がいっぱい いかわねの イベント！

かわね
奥大井
ふるさとまつり

11月12日(土)に音戯の郷駐車で奥大井ふるさとまつりが開催されました。多くの町民などが訪れ、美味しい食べ物や地場産品を購入しました。



多くの来場があった「奥大井ふるさとまつり」

かわね
川根本町
資料館やまびこ
30周年イベント

11月19日(土)に資料館やまびこで30周年記念イベントが開催されました。



鹿角で指輪作りを体験する様子

当日は、記念式典の他、「大井川とその周辺の移り変わり」というテーマで特別講演が行われました。また、駐車場では、物販販売や砂金採り・狩猟・鹿角・皮工作等の体験活動も行いました。

いかわ
井川湖渡船
秋まつり

11月12・13・19・20日の4日間、『井川湖渡船秋まつり』が開催されました。



フォトラリーの景品交換に訪れた参加者

井川の指定スポットを撮影して巡る「井川フォトラリー」では、複数日参加した方や、当日知ったが全部のスポットを回る方など、色々な方にご参加いただき、景品交換所では楽しかったとこやかに写真を見せていました。

井川湖を周遊しながら地元の食材を使ったお弁当を食べるランチクルーズの特別運航もあり、参加者は目と舌で井川を満喫していました。

同期間中の会場周辺も、地元の有志が出店した飲食物や土産品を求める人で賑わいました。

いかわ
井川マウンテン
マラソン

11月5日(土)に、井川マウンテンマラソンが開催されました。井川来訪中であった静岡市長の合図でスタート！今年は100名を超える選手が井川の山を駆け抜けました。

井川出身のトレイルランナー・望月将悟さんや日本各地からのゲストランナーとの交流、紅葉広がる自然を堪能できるのがこの大会の醍醐味です。また、同時開催のサテライトイベントには、井川やオクシズ地域から屋台やミュージシャンも参加！



絶好のトレラン日和！

澄んだ青空の下、美味しいものに舌鼓を打ち、音楽をめいっぱい楽しむ、選手・ご来場者・ボランティアのみなさんの笑顔が印象的なイベントとなりました。

南アルプス

環境学習アプリ開発中！

井川・本川根中学校の皆さんが大活躍！

静岡県自然保護課では、南アルプスの貴重な自然環境の価値や、培われてきた文化をはじめ、それらが持つ魅力を次代に担う子ども達に伝え、未来に引き継ぐため、南アルプス環境学習アプリの開発を進めています。

南アルプスは、平成26年にユネスコエコパークに登録されたほか、日本で五か所の『原生自然環境保全地域』のうち、本州唯一の地域であるなど、その自然環境はまさに世界の宝です。



「赤石の謎」に迫る体験の様子

そこでまず、子ども達が環境学習を通して南アルプスの素晴らしさに触れ、学び、知ることが出来る機会を作り、南アルプスを身近なものとし、この地域を、そしてそこに住むことを誇りに思えるようにしたい。そして、この想いを全

しかし、南アルプスは急峻で奥深く、その研究がほとんど進んでいないこともあり、先生がその魅力を伝えるのに必要な情報も多くはないのが現状で、子ども達にとっても南アルプスの価値や魅力に触れ、学ぶ機会はありません。そのため、県内の児童、生徒であっても、南アルプスについてよく知らないのが現実であり、そのまま大人になつていきます。この現実を直面し、私たちは、南アルプスをより良い形で未来に繋いでいくことに大変な危機感を覚え、ました。

そんな折、井川及び本川根中学校の皆さんから、開発に協力するとお声がけをいただいたのです。そして、去る9月30日、本川根中学校裏の大井川を舞台に、開発中の体験学習とタブレット端末を使った学習問題の実証試験に臨



タブレット学習教材の試作品を検証

これからも両校の皆さんと、『チーム南アルプス』として、共に歩を進めていければと願っています。

国の子ども達と共有したい。そのようなことから、南アルプスの自然環境などに関する教科書を開発し、インターネットに公開し、地元だけでなく、全国の子ども達も体験できる仕組みをつくることにしました。開発に当たっては、先生が教材として使えること、もちろんですが、子ども達も『実際に楽しんで南アルプスに触れ、学ぶ』ことができなければ絵に描いた餅です。つまり、教育現場の生の声が必要です。現在、アプリの開発は最終段階を迎えています。私たちは、今後、全国の多くの先生や生徒の皆さんにこのアプリを体験し、南アルプスの素晴らしさを知ってもらえるよう取組を進めていきます。両校の生徒の皆さん、そして先生方は、全国に向けたこの取組の開発者の一員です。



中部電力(株)静岡水力センター 藺田剛弘さん

Q どんな企業？

当センターは、再生可能エネルギー総括事業所として、大井川水系を中心とした水力発電所に加え、太陽光発電、風力発電所を運転・保守しています。また、大井川の支流のダムで貯めた水は発電だけでなく、下流域で農工業用水や上水道としても幅広く活用されていますので、水と電気の安定供給を常に考えながらダムと発電所を運用しています。

Q いかわね地域の住民の方にメッセージを！

「いかわね地域の盛り上げに微力ながらお役に立ちたいと思っています。」

電力会社は地域密着型の企業です。これからも地域の皆さまとのコミュニケーションを大切に、地域の一員としてお祭り、清掃活動など積極的に参加させていただきながら「いかわね地域の盛り上げに微力ながらお役に立ちたいと思っています。」



千頭大祭に参加した時の様子

協力隊はこんなことを話します！



井川根地域の地域おこし協力隊は…中山間地域の活性や観光促進、女性わな猟師の話など



井川の地域おこし協力隊は…魅力ある井川の美味しい食べもの・文化・歴史など



YouTubeチャンネル「みんなの南アルプス」に地域おこし協力隊やお馴染みのあの人も出演！

静岡県自然保護課が運営するYouTubeチャンネル「みんなの南アルプス」に、いかわねの地域おこし協力隊が出演します。「南アルプスYouTubeカレッジ」と題して、協力隊員が井川・川根本町それぞれの活動エリアについて語ります！番組収録会場には、南アルプスの山小屋管理人や自然調査を担う人など、プロフェッショナルが集結！収録前後も南アルプスやいかわねの話題で大盛り上がり！会場は、終始南アルプス愛あふれる、和やかな雰囲気でした。

ユネスコエコパーク登録から2024年で10周年を迎えます。豊かな自然環境に調和した地域ならではの魅力発信に貢献できるよう、番組作りに取り組みます。収録後、順次公開となります。ぜひご覧ください。



みんなの南アルプスは、こちらの二次元コードからご覧いただけます。美しい映像や専門家のお話など、興味深い番組が多数掲載されています！

